たい。 表の中のニュースとして掲答 毎月配付している献立 載することを検討していき 歳入

滞納繰越へ 0 対

市税、

国保税合わ

だせて

いが、 豊橋税務署を中心に東三河 進員を採用し対応している。 徹底的に実施してもらい ような機構の設立を研究中 で一括して滞納整理できる 十八億円を超える滞納があ 慢性的な滞納に対しては 滞納者には法的処分を 軽微な滞納には納税推 市の対応を伺う。

最近3か年のモーターボート繰出金

00銀行

単位:万円					
会計名	年度	平成 15 年度	平成 14 年度	平成13年度	
一般	会 計	0	0	0	
特別会計	下水道事業	5 億	8億5,000	6 億	
企業会計	水道事業	1,000	1,000	1,000	
	病院事業	11 億 3,000	11 億	11 億	
合 計		16 億 4,000	19 億 6,000	17億1,000	

病院事業会計 経営収支の状況は、 総収

年間の売上額は七百十八 特別会計 モー ター ボ I ۲ 競 走事業

ボートピア川

崎

ぜか。 算計上額と違い過ぎるがな問 専用場外の売上げが予 用人員は一・二 前年度比九・二%の減、 億六千九百二十八万円で、 っています。 また、 赤字の続く専 -% の 増とな 利

上げが減ったからである。 やしたため、 あるか。 赤字は減らないが、 リース期間が終わっても 十五年度から併売をふ 蒲郡独自の売 道義的

> 責任もあり簡単に撤退は で

きない。現段階では明確な 万針を示すことはできない。

た滞納額を半額にしたい。

二年間で国保税と合わ

較して一・九%減少したも どにより、 間を通じて降雨量が多かっ 計上しました。これ 年度に比較して二・九%減 千百五十三万円の純利益を 少したことによるものです。)水道事業 経営収支の状況は一 経常収益が前年度に比 営業費用の削減がな 節水意識の浸透な 給水収益が減少 経常費用が前 は、

たこと、

● 最近3か年の市民病院の入院・外来患者数

● 最近3か年の市民病院の入院・外来患者数						
		平成 15 年度	平成 14 年度	平成 13 年度	減 で、	
入	院	131,241	131,021	135,683	差	
外	来	284,021	290,542	316,576	引き	
合	計	415,262	421,563	452,259	し引き九億	
					<u> </u>	

業費補助 増額され、二百七十四億二 れぞれ七千四百五十万円 築改良事業費の追加です。 千二百五十万円になります。 補正の理 歳入歳出予算の総額にそ 金 由は、 の増加と道路新 農林水産 が

陳 情

義務教育費国庫負担制度の堅持と学級規 模の縮小に関する陳情書

提出者 蒲郡市教員組合

> 執行委員長 水藤彰啓氏ほか 495名

審査結果 不採択

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提 出を求める陳情書

提出者 酒井園美氏ほか2名 審査結果 不採択

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書 の提出を求める陳情書

提出者 酒井園美氏ほか2名 審査結果 不採択

○市町村独自の私学助成の拡充を求める陳 情書

提出者 酒井園美氏ほか2名 審查結果 聞きおく



用場外を廃止する見込みは

補正予算

四%の減、総費用が○益は前年度と比較して

総費用が〇・

四

となっています。

·四百六十九万円

0)

純

損

失

十六年度一 般会計補正

その他の議案

び変更 市道の路線認定、 廃 止 及

二路線を認定し、

八

路